創造力で未来をつかむ

大阪北部産業界

滋賀県の琵琶湖から京都、大阪を経て大阪湾へと流れる淀川。その北側、大阪市淀川区・西淀川区・東淀川区や豊中市、吹田市、池田市、茨木市、高槻市、摂津市などを抱える大阪北部地域。モノづくりといえば東大阪の印象が強いが、北部も負けていない。さまざまな企業が集積し、空や陸の交通アクセスの良さを生かして内外へビジネスを広げている。近年は金融や自治体の支援策も充実してきた。次代のモノづくりに挑む大阪北部産業界の姿を追った。

▲産業技術総合研究所関西センターの新棟の完成イメージ

北おおさか信金誕生で利便性向上

中小の強い味方に

北おおさか信用金庫は2月に旧十三信用金庫と旧摂津水都信用金庫が合併しスタートした。大阪北部を地盤とする金融機関の中では最大級のネットワークを持つ。合併で規模のメリットを生かした経営基盤・体質の安定性強化、広域店舗展開による顧客の利便性向上を通じて金融サービスと相談業務を一層充実させていこうとしている。

両金庫の持ち味を生かして相乗効果を発揮し、合併後も地域密着型金融機関としてさまざまな中小企業支援や地域活性化に取り組んでいる。

5月16、17日は万博記念公園でうまいもん市を開催。北大阪地域の地元しか知らないおいしい店の自慢の味や隠れた名品・逸品が160店以上出展し盛況下に終了した。

同21日には大阪府摂津市、摂津市商工会などと共催で中小企業向け「摂津市ビジネスマッチングフェア」を初めて開催した。市内に工場が立地する芦森工業、カネカ、ダイキン工業の3社が各工場の事業概要や求める技術について基調講演を行ったほか、ダイキン工業はサプライヤーとの協力による生産効率化の事例も紹介。126社の約150人が参加した。6月は同金庫を含む大阪府内7信用金庫などが合同によるビジネスマッチングフェアを実施した。

7月8日、9日は大阪電気通信大学で出張合同企業説明会を予定。同説明会は取引先の理系学生採用支援が目的で2013年10月に旧十三信用金庫が初めて開き、7社17人の学生を採用し好評を得た。今回は旧摂津水都信用金庫の取引先も数社参加を予定している。一方、今秋に地上7階建ての新本部社屋が完成予定で一層サービスを向上させていく。

▲万博記念公園で行われた「うまいもん市in万博」

伊丹空港

旅客数増え活性化進む

2012年7月に伊丹（大阪国際）空港と関西国際空港が経営統合して新関西国際空港が発足した。伊丹空港では統合を機にプロペラ機枠の一部を低騒音ジェット機枠へ転換したことで、航空会社で路線網が拡充された。増便により13年度の伊丹空港の航空機発着回数は前期比9％増の13万9000回、旅客数は同7％増の1410万人と好調で、売上高は同47％増の139億円と活性化が進む。アクセスが良い都市型空港の利点を生かし、大阪経済を支える。

さらに13年に伊丹空港のターミナルビルを運営する大阪国際空港ターミナル（OAT、大阪市北区）を新関空が子会社化し、空港事業とビルでの商業事業を一体運営できるようになった。免税事業の直営化推進や在庫管理のオペレーション強化など、新関空グループでの連携や効率化施策を推進し、収益拡大を狙う。OATの岡本仁志社長は「新関空グループの一員になったことで連携を強め、快適なサービスを提供できるようにしたい」と話した。

伊丹空港のターミナルビルは供用開始から40年以上がたち、老朽化が進む。運営権売却（コンセッション）に向けた事業価値向上のためにも、大規模改修に取り組む。詳細は検討中だが、ムービングサイドウォーク（動く歩道）設置による歩行距離の短縮や、到着機能の中央ゾーンへの集約による地上交通とのスムーズな接続など、利便性、快適性、安全性の向上のための改修を図る。新関空の安藤圭一社長は「東京五輪がある20年春の完成を目指す」と目標を示した。また伊丹空港の遊休地については、大阪府豊中市や兵庫県川西市とまちづくりに関する基本合意を締結した。地域のニーズに合った売却などを進めていき、街の活性化につなげる狙いだ。

▲改修予定の大阪国際空港ターミナルビル

関西センター 産総研

新棟15年度末にも完成

蓄電池と健康医療の拠点

産業技術総合研究所関西センター（大阪府池田市）は、2015年度の稼働を目指し「関西センター次世代蓄電池・健康医療拠点（仮称）」の整備を進めている。耐震性能を備えた新棟は15年3月末に完成予定。関西センターの敷地内で最も古い応用物理実験棟の跡地に建設。鉄骨3階建てで、延べ床面積は約4400平方㍍。総工費は約20億円を見込んでいる。

新棟の大きな役割は次世代蓄電池と健康医療の向上に寄与すること。次世代蓄電池は、リチウムイオン二次電池やナトリウムイオン電池用の新材料の開発や評価を積極的に推進する。蓄電池は関西地区に研究開発する大手企業が多く、連携面で効果が大きいと見ている。京都大学や大阪府立大学とも共同研究を実施する計画だ。

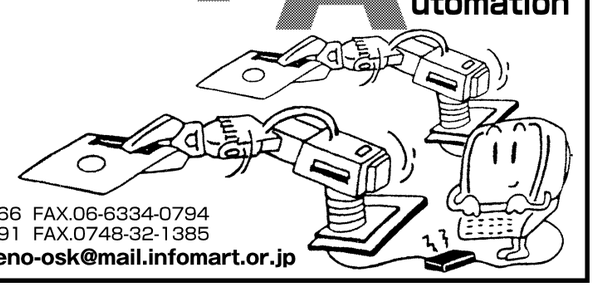
健康医療の面は、再生医療実現に向けた細胞製造技術の開発に取り組む。具体的にはグローブボックスなど細胞の培養施設の開発だ。産業応用に対応できる細胞の量産化を見据えるとコスト面を踏まえた装置開発が不可欠で、モノづくりに貢献できる支援体制強化を狙う。このほか、創薬支援やモデル動物の評価などでもサポートをして、次世代のライフサイエンスの研究を強力に後押しする。

産総研関西センター内には、電池試作室など閉鎖された小規模施設が複数ある。新棟はこうした閉鎖済みの施設で取り組んでいた実験が、ある程度一元化できるメリットもある。関西地区で一大規模に育ちつつある蓄電池と健康医療の分野で、産学官連携の研究が加速し、同センターの存在感が徐々に高まりそうだ。

We are a partner for FA actory utomation

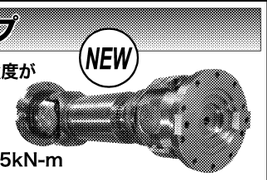
●産業用電装設備の設計・施工
●システム及びプログラムの設計・開発
●制御盤の設計・製作
●機体及び現場の配線工事・メンテナンス

エレクトロニクスを基盤にソフトとハードを融合した
FAのトータルシステムを提案します。



上野電気工業株式会社
本　社　〒561-0822 大阪府豊中市三国2-2-25　TEL.06-6331-3966　FAX.06-6334-0794
滋賀工場　〒523-0041 滋賀県近江八幡市中小森701　TEL.0748-32-1391　FAX.0748-32-1385
URL : http://linda.infomart.or.jp/ueno-osk/　E-mail : ueno-osk@mail.infomart.or.jp

GWタイプ　NEW
●材質、精度、強度が大幅アップ
最大トルク 15kN-m～225kN-m (8サイズ)

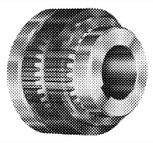


等速ボールジョイント

●角度の狂いに関係なくシャフト間の回転トルクを均一に伝達できる。

あらゆるトルク変動に対応
TAIYO KOKI
強力ユニバーサルジョイント
超大型からミニチェアまで
モデル、サイズとも広範囲にシリーズ化

クイックカップリング
●着脱がワンタッチでOK。
軸径φ25mm～φ75mm (8サイズ)



シンプルタイプ 強力ジョイント Bタイプ

サイズ 軸径φ6mm～φ100mm
ISO 9001

太陽工機株式会社　〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2-17-5　TEL(06)6308-3117㈹ FAX(06)6308-6749
www.taiyo-koki.co.jp　E-mail tkk@oak.ocn.ne.jp

余裕の重切削
旋削加工能力16㎟(S45C)
ラム突き出し725㎜　切込 t:10㎜　送り f:1.6㎜/rev
重切削上位マシン［TACシリーズ］も揃えています。
CNC立旋盤
eos シリーズ
テーブル径：1,100㎜, 1,260㎜, 1,400㎜
ラム角：□180㎜
●高生産性とメンテナンスの容易性
●機電一体による省スペースを実現
●余裕の耐久性
テスト切削受付中

ホンマ・マシナリー株式会社
HOMMA Machinery Co.,Ltd.
本社工場　〒532-0027 大阪市淀川区田川3丁目7番2号　TEL.06(6309)8881㈹ FAX.06(6309)8887
東京営業所　〒101-0032 東京都千代田区岩本町1丁目11番10号 三鈴第1ビル2階　TEL.03(5687)1698㈹ FAX.03(5687)1699
明石事業所　〒674-0094 明石市二見町西二見1242　TEL.078(942)2881㈹ FAX.078(942)3747
上海事務所　〒200060 上海市安遠路518号宝華城市晶典大厦1701室　TEL.86-21-3203-2791　FAX.86-21-3203-2792
URL http://www.homma-machinery.co.jp　E-mail info@homma-machinery.co.jp

クルマで笑顔をひろげたい。

使いやすさで笑顔をひろげる。
タントに込めたダイハツの想いです。

もっと軽にできること。DAIHATSU